

猫のへあがりて猫またに成て人とする事はあなる物をといふ者有けるを何阿彌陀佛とかや連歌しける法師の行願寺の邊に有けるが聞て一人ありかん身は心すべき事にこそと思ひける比しも或所にて夜更る迄連歌して只獨歸りけるに小川のはたにて音に聞し猫またあやまたずあしもとへふとよりきてやがてかきつくまに首の程をくはんとす肝心もうせてふせがんとするに力もなく足もたゝず小川へころび入てたすけよや猫またよや猫またとさけばば家々より松どもともして走り寄て見れば此わたりに見しれる僧なりこはいかにとて河の中より抱きおこしたれば連歌のかげものとりて扇小箱などふところ持たりけるも水に入ぬ希有にしてたすかりたるさまにてはふく家に入にけりかひける犬のくらけれどぬしをえりて飛つきたりけるとぞ

猿產地

〔常陸國風土記行方郡〕麻生里○中猪猴栖住

〔常陸國風土記久慈郡〕其池以北謂谷會山所有岸壁形如磐石色黃穿腕獼猴集來常宿喫嗽

〔出雲風土記意字郡〕凡諸山野所在○中禽獸則有○中獼猴之族至繁多不可題之

〔土州淵岳志中〕土佐猿產物

カシコスギテ藝ノ仕入ヲヲシヘガタシト云ヘリ

猿事蹟

〔日本靈異記下〕依妨修行人得猴身緣第廿四

近江國野州郡部内御上嶺有神社名曰陀我大神奉依封六戸社邊有堂白壁天皇仁○光御世寶龜年

中其堂居住大安寺僧惠勝暫頃修行時夢人語言爲我讀經驚覺念惟明日小白猴現來言住此道場

而爲我讀法華經云僧問言汝誰耶猴答言我東天竺國大王也彼國有修行僧從者數千所農業怠者千餘數

因我制言從者莫多其時我者禁從衆多不妨修道雖不禁修道因妨從者而成罪報猶後生

受此獼猴身成此社神故爲脫斯身居住此堂爲我讀法華經言然者供養行也時獼猴答曰無本應供